

スラリー瓦の塗替えを  
あきらめていませんか？

スラリー層を強固に補強。  
屋根の美観を保護します。

# NTスラリー瓦塗替え工法

新製品

スラリー瓦  
とは？

コンクリート瓦へ着色セメントペーストが塗布された瓦を「スラリー瓦」と呼んでいます（新品のスラリー瓦には表層に1液アクリルクリヤーが塗布されています）。塗替え時のスラリー層の状態は、酸性雨にさらされているため中性化が進み、ドライアウト状態になっており、瓦の表面に触ると瓦の色が手に付着します。

スラリー瓦には「モニエル瓦」「クボタ洋瓦」（パラマウント、パラシェイク）「スカンジア瓦」などがあります。



# 脆弱なスラリー層を強化。強い下地を形成し

国内各地の戸建て住宅などに採用されている屋根用瓦の「スラリー瓦」は、改修時期にきても表面の強度不足などで早期剥離の心配があり、塗替え工事が敬遠されていました。

しかし日本特殊塗料では、屋根用塗料の長年の実績と豊富な経験をもとに「NTスラリー瓦塗替え工法」の開発に成功しました。特殊なシーラーと施工方法の開発により、この脆弱なスラリー層を強固に補強することで塗装条件にもっとも必要な付着性条件をクリアし、いままでのような脆弱層からの剥離の心配を解消しました。

ぜひ、屋根瓦の美観と保護のために「NTスラリー瓦塗替え工法」をご活用ください。

## 特長

### 1 剥離の原因となる脆弱な下地を強化。

特殊なプライマーと施工方法により脆弱化したスラリー層を浸透強化し、強固な下地をつくります。

### 2 自信を持った施工体制。

工事施工は、当社指定の専門業者が施工します。安心の施工体制です。

### 3 環境対応型塗料です。

下塗から上塗まで弱溶剤系を採用し、周りの環境や作業者へ対する安全性を考慮しています。

### 4 カラフルな色合い。

標準色、特注色を用意しています。屋根の新たなイメージチェンジが可能になりました。

## 荷姿

- NTスラリー瓦用シーラー…………… 16kgセット (A液14kg、B液2kg)  
8 kgセット (A液7kg、B液1kg)
- NTスラリー瓦用上塗 各色 …… 16kgセット (A液14kg、B液2kg)  
8 kgセット (A液7kg、B液1kg)

## 標準色

●この標準色は印刷のため、実際の仕上がりとは多少の色違いが生じる場合があります。ご了承ください。

※印の標準色(4色)は割高になります。



▲グレー



▲マウスグレー



▲クラウドグレー



▲スレートブラック



▲ブラック



▲ココナッツ



▲ゴールド※



▲ブリックレッド



▲スレートブラウン



▲ラシットレッド



▲ガーネットレッド※



▲チェスナット



▲グラスグリーン※



▲オリーブ※



▲ディープブルー

●別途シルバー系の銀黒2号、銀黒3号、シルバーブラック、銀青もご用意できます。実際の色は最寄りの営業所・出張所までお問い合わせください。

●上記以外の色も調色可能です。色相・価格などは最寄りの営業所・出張所までご相談ください。

# 屋根の美観を長期間維持します。

## 【瓦の判別】

瓦の識別は、スラリー瓦塗替え工法のポイントです。

### ①瓦小口部で確認する方法

スラリー瓦は、生産工程で小口部分（水垂部に）凹凸ができます。また、瓦表面にも凹凸があります。見分けるポイントは、右の写真のように、前小口のみでほぼ見分けがつかず。

●スラリー瓦前小口



前小口が凸凹

●一般瓦前小口



前小口がフラット

### ②瓦表面で確認する方法

塗り替え時期になったスラリー瓦は表面の着色スラリー層がもろくなっているため、釘やカワスキで瓦表面を軽くひっかくと着色スラリー層がボロボロと取れます。

## 標準塗装仕様

| 工程          | 材料の調合   | 施工方法  | 可使時間         | 使用量                                | 施工間隔                 |
|-------------|---|---|--------------|------------------------------------|----------------------|
| 素地調整        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●高圧洗浄でホコリ、コケなどを充分に洗浄し、脆弱なスラリー層を撤去してください。</li> <li>●コケなどは取りにくいいため、ワイヤーブラシなどを使って洗浄してください（水圧80～120kg/m<sup>2</sup>）。</li> </ul> |   |              |                                    |                      |
| シーラー        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●NTスラリー瓦用シーラー A液……………14kg</li> <li>●NTスラリー瓦用シーラー B液……………2kg</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ローラー</li> <li>●刷毛</li> </ul>                | 8時間<br>(23℃) | 0.3～0.5kg/m <sup>2</sup><br>(1～3回) | 2時間以上72時間以内<br>(23℃) |
| 上塗<br>(1回目) | <ul style="list-style-type: none"> <li>●NTスラリー瓦用上塗 A液……………14kg</li> <li>●NTスラリー瓦用上塗 B液……………2kg</li> <li>●塗料用シンナーA……………0～2kg</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>●スプレー</li> <li>●ローラー</li> <li>●刷毛</li> </ul> | 6時間<br>(23℃) | 0.15kg/m <sup>2</sup>              | 2時間以上7日間以内<br>(23℃)  |
| 上塗<br>(2回目) | <ul style="list-style-type: none"> <li>●NTスラリー瓦用上塗 A液……………14kg</li> <li>●NTスラリー瓦用上塗 B液……………2kg</li> <li>●塗料用シンナーA……………0～2kg</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>●スプレー</li> <li>●ローラー</li> <li>●刷毛</li> </ul> | 6時間<br>(23℃) | 0.15kg/m <sup>2</sup>              | —                    |

### 【注意事項】

#### ■素地調整について

●コケなどを残しますとプライマーの付着不良を起こします。完全に除去してください。

#### ■塗料と塗装について

- シーラーの塗装は瓦表面にシーラーが浮くまでたっぷり塗してください。
- シーラー塗装時の基材は吸い込みがありますので、場合によっては1～3回塗装となる場合があります。
- シーラー乾燥後にガムテープを塗装面に張り付けし、その後、剥がしたとき粘着面に着色スラリー層が付着していないことを確認してください。
- ガムテープに着色スラリー層が付着する場合は、シーラーを再度塗布してください。  
注）シーラーの塗布が不足している場合は基材への浸透不足により、素地の強化がされず効果が出ません。
- 降雨、降雪が予想される場合や外気温が5℃以下、湿度80%以上での塗装は避けてください。

- 塗装器具は使用后、速やかにラッカーシンナーなどで洗浄してください。
- 表面を水洗いした後、および雨や露、霜で濡れているときは充分に乾燥させてから塗装してください。
- 塗装にあたっては好天であることを確認し、塗装後24時間以内に降雨などが予測される場合は塗装を控えてください。
- 降雨などがあつた場合は必ず1日、もしくは2日以上塗装間隔をあけるとともに瓦表面に水分がないことを確認してから塗装してください。
- ローラー施工の場合は上下の瓦がつかないように施工してください。つながった所は漏水の原因となります。必ず縁切りを行ってください。
- 塗装後の前小口部に塗料が溜りますと、雨漏れにつながる場合があります。必ず、皮スキやカッターなどで縁切りを行ってください。
- 高圧水洗やエアレス塗装では、施工中のミストの飛散がトラブルの原因になりますので充分に養生を行ってください。
- 塗料の保管は密栓し、直射日光の当たらない涼しい冷暗所に保管してください。

スラリー瓦洗浄前の状態



軍手で拭くと、脆弱なスラリー層および粉塵・藻類が取れてくる状態。

高圧水洗後の状態



高圧水洗後の瓦を軍手で拭うと若干スラリー層が付く程度。

NTスラリー瓦用シーラーを施工  
(表面がピカピカになるまで塗装した状態)



部分的に吸い込みが出た場合、再度塗装を行いません。塗装間隔は5～10分程度です。  
拡大写真（接写）

# 試験性能表 (NTスラリー瓦用上塗)

| 試験項目      | 試験方法                       | 試験結果                      |                    |       |
|-----------|----------------------------|---------------------------|--------------------|-------|
| 乾燥性       | 指 触                        | 23℃ 65%RH                 | 20分                |       |
|           | 半硬化                        | //                        | 40分                |       |
| 光沢        | 60度 鏡面反射率                  | ガラス板上                     | 80                 |       |
| 鉛筆硬度      | JIS K 5600                 | 鉛筆硬度                      | H                  |       |
| 初期付着性     | ゴバン目 5mm×5mm               | テープ試験                     | 25/25              |       |
| 耐水性       | 水道水                        | 7日間浸漬                     | 異常なし               |       |
|           | 水道水                        | 7日間浸漬後                    | ゴバン目 5mm×5mm テープ試験 | 25/25 |
| 耐温水性      | 60℃温水浸漬                    | 7日間浸漬                     | 異常なし               |       |
|           | 60℃温水浸漬                    | 7日間浸漬後                    | ゴバン目 5mm×5mm テープ試験 | 25/25 |
| 寒熱サイクルテスト | 水中浸漬×16時間→-20℃×4時間→80℃×4時間 | 30サイクル                    | 異常なし               |       |
| 凍結融解試験    | 自社試験法                      | 水中浸漬にて試験 -20℃×4時間→20℃×4時間 | 100サイクル            | 異常なし  |
| 促進耐候性     | サンシャインウエザオメーター             | 1000時間                    | 光沢保持率90%以上         |       |

## 「NTスラリー瓦塗替え工法」取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中とともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 材料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器は、つり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

\*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所・出張所へお問い合わせください】

## 日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6203 ●FAX(03)3913-6323  
 名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 ☎(0566)81-8111 ●FAX(0566)81-8124  
 大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10 ☎(06)6386-8492 ●FAX(06)6338-3560  
 広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 ●FAX(082)423-8256  
 福岡営業所 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-4-31 ☎(092)781-6155 ●FAX(092)751-2278  
 平塚出張所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 ●FAX(0463)23-3739

■塗料事業本部 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6153 ●FAX(03)3913-6236

●日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>  
 ●ニトク・アメニティシステム連合会ホームページ <http://www.e-toso.net/>

■代理店

NTS-0206J-11 #1 [2006年2月作成]



本カタログは、環境保全のため、用紙には古紙配合率100%再生紙を、印刷インキには大豆インキを使用しています。このSOY INKマークは米国大豆協会承認マークです。